

習い事って早いほうがいいの？

ねらい	子どもに習い事をさせるかどうか悩んでいる夫婦の会話を題材に、子どもの発達や個性に合わせた成長を見守ることの大切さを考える。
-----	---

＜進行例＞ ※60分の場合

	時間	参加者の活動	進行役の活動（発言・留意点等）
導 入	5分	テーマ・内容を確認する	<ul style="list-style-type: none"> ・本日のテーマ・内容を伝える ・進行役個人の見解に基づくアドバイスは避ける
	15分	<ul style="list-style-type: none"> ・アイスブレイクとグループ分け ・グループ内での自己紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ・4人組～5人組のグループをつくる ・グループの代表者等を定める
話し 合 お う ・ 考 え よ う	2分	<p style="text-align: center;">話し合い①</p> ワーク1について思ったことを各自が記入する	「もし自分が裕子さんであれば、どのように会話を続けるか、思ったことを自由に書いてください」
	8分	<p style="text-align: center;">意見交換①</p> グループ内で各自が書いた意見を順番に発表する	「グループの代表者の司会で順番にグループ内で発表しましょう」 ・代表者から右回りで、あるいは左回りの順に ・答えに正解はないこと（習い事の善し悪しを決めるものではないこと）を説明しておく
	3分	<p style="text-align: center;">話し合い②</p> ワーク2についてグラフから分かったことを各自が記入する	「習い事をするかどうかに関係なく、子どもに小学校に入るまでに、こんなことができるようになってほしいと思っていることを書いてみましょう」 「読み書きだけでなく、我慢強さや集中力をつけることなど、内面的なことでも大丈夫です」
	8分	<p style="text-align: center;">意見交換②</p> グループ内で各自が書いた意見を順番に発表する	「グループの代表者の司会で順番にグループ内で発表しましょう」 ・代表者から右回りで、あるいは左回りの順に

	時間	参加者の活動	進行役の活動（発言・留意点等）
	3分	<p style="text-align: center;">話し合い③</p> ワーク3について思いついたアイデアを各自が記入する	「いま、習い事に通わせている人は、心がけていることを、そうではない人は、仮に子どもに習い事をさせるとしたら、心がけたいと思ったことを自由に考えて書いてください」
	8分	<p style="text-align: center;">意見交換③</p> グループ内で各自が書いた意見を順番に発表する	「グループの代表者の司会で順番にグループ内で発表しましょう」 <ul style="list-style-type: none"> ・代表者から右回りで、あるいは左回りの順に ・意見交換をすることで、何のために習い事があるのか考え、新たな気づきを持ったりできるような場にする
ふりかえり	6分	<p style="text-align: center;">今日の話し合いの感想や心がけたいと思ったことなど</p> ワークシートに書いたり、直接、意見を発表し合ったりする	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークの感想や、習い事に対するイメージがどのように変わったか、グループでまとめ、グループごとに発表する。 ・資料シートを配布し、幼児期の生活習慣の大切さを説明してもよい ・参加者に感想を求めてもよい